

木更津工業高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)		授業科目	コンピュータ入門Ⅱ	
科目基礎情報							
科目番号	j0020			科目区分	専門 / 必修		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	情報工学科			対象学年	1		
開設期	後期			週時間数	2		
教科書/教材	高校社会と情報 新訂版, 実教出版 K-SEC「情報リテラシー教材」						
担当教員	丸山 真佐夫						
到達目標							
コンピュータ, インターネットを有効かつ安全に活用していくための基礎的な知識や技能を習得する。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
コンピュータの構成	プログラム内蔵方式コンピュータの原理と基本構成を詳細に理解できる			プログラム内蔵方式コンピュータの原理と基本構成を理解できる		プログラム内蔵方式コンピュータの原理と基本構成を理解できない	
インターネット	インターネットの仕組みとその上で実現しているサービスについて詳しく説明できる			インターネットの仕組みとその上で実現しているサービスについて説明できる		インターネットの仕組みとその上で実現しているサービスについて説明できない	
情報社会とセキュリティ	情報社会、セキュリティに関する課題を詳しく説明できる			情報社会、セキュリティに関する課題の基礎を説明できる		情報社会、セキュリティに関する課題を説明できない	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	コンピュータの操作方法、オフィスソフトの基礎、インターネットのルールとモラル、セキュリティなど、コンピュータを利用する上で必要な基礎的な知識を学習する。						
授業の進め方・方法	座学と演習を交えて、知識と技能を身に付けられるように進める。						
注意点	日常的にコンピュータに関連するニュースなどを調べ、本講義と実際の世界の動きを関連付けるよう意識すること。						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
後期	3rdQ	週	授業内容		週ごとの到達目標		
		1週	アナログとデジタル		アナログとデジタルの表現方法、コンピュータとの関係について理解する		
		2週	コンピュータの仕組み(1)		コンピュータの基本構成を理解する		
		3週	コンピュータの仕組み(2)		プログラム内蔵方式コンピュータの動作原理を理解する		
		4週	コンピュータの歴史(1)		コンピュータの発明にいたる歴史を理解する		
		5週	コンピュータの歴史(2)		コンピュータの発達史を理解する		
		6週	情報のデジタル表現		いろいろな情報のデジタル表現について理解する		
		7週	通信手段の歴史		通信手段がどのように発達してきたかを理解する		
	4thQ	8週	後期中間試験				
		9週	インターネットの仕組みとさまざまなサービス		インターネットの基本的な仕組みを理解する		
		10週	インターネットの仕組みとさまざまなサービス(1)		インターネットの基本的な仕組みを理解する		
		11週	社会における情報システム		現代社会におけるさまざまな情報システムを理解する		
		12週	情報社会の特徴と問題		情報社会の特徴と問題点、情報社会における個人について理解する		
		13週	セキュリティ対策		情報社会におけるセキュリティ対策の重要性と利用者が行うべき基本的な対策について理解する		
		14週	情報社会と技術者		情報社会における技術者の役割を理解する		
		15週	まとめ		本講義の学習内容を整理する		
16週							
評価割合							
	試験		課題提出		合計		
総合評価割合	70		30		100		
基礎的知識	50		10		60		
調査による情報収集	20		20		40		